

春日井市制80周年記念・第30回記念 2023 春日井市民

第九演奏会



12月10日 11

開場 14:00/開演 15:00/終演17:00(予定) プレトーク 14:45(井村 誠貴)

春日井市民会館 香日井市島居松町 5丁目44番地



A席: 1,500円 B席: 1,000円 [税込·全指定席·当日券同額·未就学児入場不可]

_{発 売 日} 2023年10月4日(水)

音楽監督・指揮

旨揮 井村 誠貴

ソプラノ 小林 厚子 アルト 相可 佐代子 テノール 松本 薫平

バリトン 池田 真己

客演コンサートマスター 平光 真弥

E

〈春日井市制80周年記念特別演奏〉古関裕而作曲/わがまち春日井 〈前曲〉

ヨハン・シュトラウス2世作曲/喜歌劇「こうもり」より抜粋 ベートーヴェン作曲/交響曲第9番 二短調 作品125 「合唱付」

主催/春日井市・春日井市教育委員会・公益財団法人かすがい市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会共催/春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団 後援/中部大学・中日新聞社 問い合わせ/春日井市民第九演奏会実行委員会(中部大学内) Tel 0568-51-5250 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課 Tel 0568-85-6079

創生・進化、そして未来へ

いよいよ春日井市民第九演奏会が30回の節目を迎える。市制50周年を期に、第九演奏会を企画・実行された先人の強い想い、そして実現に向けたご努力は、私達の大きな力の源となり、更なる進化を成し遂げてきた。本年の節目となる30回記念演奏会は決してゴールではない。むしろ未来へのスタート地点と言っていい。全国的に見ても、行政、更には地元の中部大学、企業がバックアップして行う第九演奏会は、春日井市だけであろう。市民に愛され、オール春日井で取り組むこの第九演奏会。未来に向けたスタートライン。市民の皆様と共に、次代を担う子ども達の為にも進化を続けなければならない。

音楽監督:指揮者 井村 誠貴

PROFILE

指 揮 井村 誠貴 Masaki Imura



指揮者。1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑚を積む。オペラレパートリーは50演目を超え、中でも喜歌劇楽友協会における」、シュトラウスII「ウィーン気質」の邦人初演は注目を集めた。2001年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。2013年には年間オペラ公演回数が日本人第1位になる。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団、大阪交響楽団、オペラハウス管弦楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等を客演。さらにOsaka Shion Wind Orchestra

(旧大阪市音楽団)、シエナ・ウィンド・オーケストラ等の吹奏楽団との関係も深くその分野でも注目を集めている。ミュージカルでは「レ・ミゼラブル」「マイ・フェアレディ」「ラ・カージュ・オ・フォール」等のロングラン公演を指揮。また、岩崎宏美や、南こうせつ、夏川りみとの共演や、キダ・タローとのコンサートも話題となっている。2014年には、自身の企画により「ベートーヴェン振るマラソン!」と題して、1日でベートーヴェンの全交響曲を1人で指揮。そのギネス級の活動は大きな話題となった。2011年東日本大震災を受け、毎年チャリティコンサートを開催。9回の演奏会で5、400万円を超える義援金を届けた。指揮を湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一、辻井清幸の各氏に師事。現在、オーケストラMFI指揮者。春日井市民第九演奏会音楽監督、関西音楽人のちから「集」代表。

管 弦 楽 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」オーケストラです。1990年に創設され、現在、団員は約50名で、毎年7月の定期演奏会と12月の第九演奏会を中心にオーケストラ活動を行っています。本年の第九演奏会は市制80周年並びに通算30回目を記念した演奏会ということで、いつも以上に気持ちのこもった演奏ができるよう取り組んでいるところです。また、第九に先立って演奏する「こうもり」では、これまでも度々共演の機会があった成瀬ひろみパレエスタジオの皆さんと再びの共演となりますが、若い人たちのひたむきに取り組む姿勢を拝見させていただくことは、私たち楽団員にとっても良い刺激になります。今後も、様々な場面で良い音楽をお届けできるよう努めていきたいと考えていますので、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。最後になりますが、第九演奏会の開催に当たり、ご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

合 唱 **春日井市民第九合唱団**

春日井市民第九合唱団は、1993年(平成5年)春日井市制50周年記念行事として開催された「第九演奏会」の初演を機に市民公募により結成されました。その後、毎年団員を公募し、12月に開催される市民による手作りの「第九演奏会」に向け、音楽監督、各合唱指導の先生方の熱心な指導のもと、ベートーヴェン作曲「交響曲第九番ニ短調作品125」 "合唱"を歌い継ぎ、本年で30周年(30回目)の節目を迎える事になりました。その間紆余曲折、コロナ禍で2020年度の「第九演奏会」は中止となり、2021、22年度は厳しい状況下にありましたが、万全の感染防止対策を施し、無事演奏を開催することが出来ました。今年度も6月に結団式を行い、前向きな強い気持ちを持った団員130名がハーモニーを大切に練習に励んできました。本番では、団員一体となった心からの"歓喜の歓び・歌声・叫び"を観客の皆様に捧げ、"今できる、最良の第九演奏会"にしたいと思います。最後に、第九演奏会開催に際し、いつも以上にご尽力を頂きました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。これからも未永く、ご支援を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

●チケット販売開始 10月4日(水) ※□ 9:00~ web10:00~

A席1,500円 B席1,000円

税込·全指定席·当日券同額 未就学児入場不可

【窓口販売】

文化フォーラム春日井2階・チケットカウンター(9:00 \sim 17:00) ※月曜休館、祝休日の場合は翌平日。

春日井市東部市民センター窓口 (9:00~17:00)

【Web予約】

かすがい市民文化財団ホームページ ※24時間予約受付・セブンイレブンでの受取り可www.kasugai-bunka.jp 文化はかすがい 検索

- ・Web会員登録が必要(無料)
- ・予約有効期間は、予約日を含む15日間です。
- それ以降は自動的に予約取消となりますので、ご注意ください。
- ・公演日の15日前から前日までに支払完了していないものは、予約キャンセルとみなします。
- ・車椅子席は、文化フォーラム春日井2階・チケットカウンターでのみ取り扱います。

※チケット販売初日の窓口購入は9:00から、Web予約は10:00からとなります。 ※1予約につき10枚まで。 ※前売り券完売の場合は、当日券の販売はありません。 ※開演後は、客席への入場を制限する場合があります。

ソプラノ **小林 厚子** Atsuko Kobayashí



東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。藤原歌劇団には諸役を経て「蝶々夫人」でタイトルロールデビュー。同役は度々出演を重ね、「ナヴァラの娘」「イル・トロヴァトーレ」「トスカ」等にも主演し、いずれも高い評価を得ている。また、新国立劇場には高校生のためのオペラ鑑賞教室公演「蝶々夫人」「トスカ」に主演、'19 年「トスカ」では急遽代役を務め、'21年には「ワルキューレ」ジークリンデ、「ドン・カルロ」エリザベッタにも登場し成功を収めた。'23年チョン・ミョンフン指揮、東京フィル演奏会形式「オテッロ」デズデーモナに出演。藤原歌劇団団員。

ア ル ト 相可 佐代子 Sayoko Oka



名古屋音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。2001年パリ市立シャトレ劇場研修生として渡仏。同劇場において歌曲リサイタル他、パリ・アテネ劇場や音楽祭にも出演。劇場研修後、エコールノルマル音楽院よりルーセル奨学金、ベスティギ奨学金を得て研鑚、高等演奏家ディプロムを審査員満場一致で取得。帰国後も『カルメン』(タイトルロール)など多数のオペラに出演。ベートーヴェン『交響曲第九番』『ミサソレムニス』、マーラー『交響曲第3番』等のソリストも数多く務める。京都市立芸術大学、名古屋音楽大学、愛知県立芸術大学で後進の指導にもあたる。NHK-FM『名曲リサイタル』出演。2012年津市文化奨励賞。ソロリサイタルにおいて、2014年名古屋音楽ペンクラブ賞、2010年、2018年には名古屋市民芸術祭賞受賞。

テノール 松本 藁平 Kunpei Matsumoto



京都市立堀川高等学校音楽科(現、京都市立京都堀川音楽高等学校)を経て、東京藝術大学卒業。大学卒業後イタリアに渡り研鑽を積む。オペラ「ラ・ボエーム」のロドルフォでオペラデビューし、その後「蝶々夫人」「カルメン」「ランメルモールのルチア」「椿姫」「リゴレット」「外套」「トロヴァトーレ」「ドン・カルロ」「オテロ」「道化師」「トゥーランドット」「トスカ」などに主演している。また、ベートーヴェン「交響曲等9番」などのソリストとしても活躍。数々のコンクールで入賞入選の他、平成13年度兵庫県芸術奨励賞、平成16年度神戸市文化奨励賞、平成20年度咲くやこの花賞、平成22年度神戸キワニス文化賞他受賞。現在、神戸女学院大学教授。京都市立芸術大学、神戸山手女子高等学校各講師。関西二期会会員。藤原歌劇団団員。

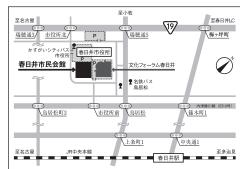
バリトン 池田 真己 Masaki Ikeda



1990年生まれ。大阪と京都の境目、大阪府島本町在住のパリトン歌手。大阪府立春日丘高校を経て京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第37回飯塚新人音楽コンクール第2位。第九日本初演の聖地、鳴門市でパリトンソロデビュー。これまで「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「赤い陣羽織」代官、日生劇場NISSAY OPERA「ヘンゼルとグレーテル」父、2023年三河市民オペラ「アンドレア・シェニエ」ルシェなど多数のオペラに出演。指揮の井村誠貴氏とは各地で共演し、春日井市民第九演奏会へは今回で3度目の出演。また地元で「島本ジュニアコーラスくすのキッズ」を立ち上げ、日々子供達と音楽を楽しんでいる。サントリー1万人の第九指導者。神戸市混声合唱団団員。stand.fmで音声配信「気分屋の時間」を毎日配信中。

●会場のご案内

春日井市民会館 〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44



交通のご案内

駐車場は混雑が予想されます。 なるべく公共交通機関や 乗合せをご利用ください。

- ●JR中央本線[春日井駅]北口より 北へ徒歩約20分または 名鉄パス[鳥居松]下車、西へ徒歩2分
- ●かすがいシティバスでお越しの方 「市役所」下車、南へ徒歩2分



※都合により出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。